

令和5年度 第2回岡山県入札・契約適正化委員会 議事概要

開催日時・場所	令和6年2月8日(木) 13:30~16:00 ピュアリティまきび 飛翔																				
出席委員	高橋 正徳(元岡山大学准教授):委員長、 難波 秀明(弁護士)、石田 麻衣(弁護士)、山名千代(建築士)、 鳥越 貞成(公認会計士) 以上5名 出席																				
議事内容	審議対象期間:令和5年4月1日~令和5年9月30日																				
1 入札方式別発注工事の状況について	<p>「令和5年度上半期 入札方式別発注工事総括表」等により報告した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数(件)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札(WTO)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般競争入札(条件付)</td> <td>289</td> <td>16,681,115</td> </tr> <tr> <td>うち総合評価落札方式</td> <td>66</td> <td>9,356,193</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>243</td> <td>4,873,936</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>532</td> <td>21,555,051</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の表は、対象期間内において知事部局、企業局、教育庁及び警察本部が発注した工事で、予定価格が1千万円超のものを対象としている。</p>				件数(件)	金額(千円)	一般競争入札(WTO)	0	0	一般競争入札(条件付)	289	16,681,115	うち総合評価落札方式	66	9,356,193	指名競争入札	243	4,873,936	合計	532	21,555,051
	件数(件)	金額(千円)																			
一般競争入札(WTO)	0	0																			
一般競争入札(条件付)	289	16,681,115																			
うち総合評価落札方式	66	9,356,193																			
指名競争入札	243	4,873,936																			
合計	532	21,555,051																			
2 談合情報の取扱状況について	審議対象期間の談合情報について、該当がなかった旨を報告した。																				
3 指名停止の状況について	<p>令和5年度上半期指名停止の状況を報告した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指名停止理由(指名停止等要領該当条項)</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>請負契約違反(下請届未提出)(3号)</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>不正又は不誠実な行為(資格確認書類未提出)(17号)</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記以外に嚴重注意を行ったものが6件</p>			指名停止理由(指名停止等要領該当条項)	件数	請負契約違反(下請届未提出)(3号)	3件	不正又は不誠実な行為(資格確認書類未提出)(17号)	1件	合計	4件										
指名停止理由(指名停止等要領該当条項)	件数																				
請負契約違反(下請届未提出)(3号)	3件																				
不正又は不誠実な行為(資格確認書類未提出)(17号)	1件																				
合計	4件																				
4 抽出事案の説明及び審議	県の発注工事の中から、委員が事前に抽出した5件について、発注部局からの説明の後、委員による審議を行った結果、5件全てについて適正に入札・契約がなされているものと判断された。																				
工事名	入札方式	契約金額(千円:税込)	発注機関																		
水利施設等保全高度化事業 泉屋地区 揚排水機整備工事	一般競争入札(条件付) ※総合評価	199,100	備前県民局農林水産事業部 農地農村整備第一課																		
交通管制中央設備改良工事	一般競争入札(条件付)	57,200	警察本部 会計課																		
公共 河川工事(護岸工)	一般競争入札(条件付)	35,090	備中県民局建設部 井笠地域工務課																		
公共 河川工事(上部工土手南線1号橋他)	指名競争入札	31,900	備前県民局建設部 東備地域工務課																		
県立高松農業高校長寿命化改修工事	一般競争入札(条件付) ※総合評価	467,500	土木部都市局建築営繕課																		

5 委員からの意見・質問、その回答	次のとおり
6 委員会による意見の具申又は勧告	なし

委員からの意見・質問、それに対する回答等

議事の概要／各委員の質問・意見	回答概要など
1 入札方式別発注工事の状況について 意見等、特になし	
2 談合情報の取扱状況について 意見等、特になし	
3 指名停止の状況について 意見等、特になし	
4 抽出事案の説明及び審議	
①農林水産部：水利施設等保全高度化事業 泉屋地区 揚排水機整備工事	
この事案は一般競争入札総合評価方式であるが、応札者が1者で、かつ落札率が約100%となっているため、この事案を抽出した。	
・落札率がほぼ100%であり、かつ入札参加者が1者だったが、どういった理由によるのか	・予定価格の積算は分解整備の場合、国の積算基準がなく、業者から徴した見積書の価格により決定している。その内容は、入札の際に公表しており、積算が容易だったのではないかと。 また、応札者が1者の理由としては、専任の技術者の配置や、手持ちの工事量などを各者が検討した上で、応札するか否かの判断をしたのではないかと。なお、ポンプの口径が大きくなると、施工実績のある業者も限られてくるので、そういったことも理由だと考えている。
・入札スケジュールが短期間であったため、積算が間に合わない業者が多く、1者応札だったとは考えられないか。	・入札スケジュールは基準どおり適切であり、業者も対応できると考えている。
・設計図書等を閲覧して、質問してきた者はいたのか。	・質問者はいなかった。
②警察本部：交通管制中央設備改良工事	
この事案について、警察本部では、条件付き一般競争入札が14件あるが、このうち応札者が1者で、かつ落札率が一番高かったため、この事案を抽出した。	
・岡山県内にこれだけの規模の工事を施工できる業者はどのくらいあるのか。	・本工事の入札参加条件である岡山県建設工事入札参加資格者名簿の業種が電気工事であり、格付がAA又はAの業者は、岡山県内では85社である。なお、県外では112社となっている。
・交通安全施設の工事に関して、新規に参加するために、実績を積むには、どういった工事があるのか。JVなどで経験を積むことは	・工事の内容や規模によって、一定金額の実績について入札参加資格を定めているが、今回の工事は特殊な工事であったため、新規参入は困難だったのかもしれない。また、一定の金額を超えていないとJVによる工事を発注

ないのか。	しておらず、一般的に交通安全施設の工事では、その一定の金額に達しないことが多い。
③土木部：公共 河川工事（護岸工）	
この事案は、条件付の一般競争入札による事案であるが、同じ地域（井原市）の土木一式工事で、同じ業者が落札している事案が3件あり、その中から契約金額が高い、本事案を抽出した。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>入札参加資格として、井原市又は矢掛町内に主たる営業所を有していることを要件としているが、例えば、笠岡市や新見市など、別の市町村との組み合わせとするとといったことはあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入札に参加することができる者の資格として、比較的、小規模な工事については、工事の現場に近い市町に主たる営業所を有していることとしており、地域内の業者数を勘案し、当該工事では、井原市と矢掛町とした。なお、予定価格が大きくなると、さらにエリアを広げ井笠地域全体としている。</li> <li>現場に近い業者は、夜間や休日に緊急対応を行ってくれるといったメリットもある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>落札率が高く、予定価格より高額で応札している業者も多いようだ。入札要件を狭めることが、競争性を阻害しているのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入札参加者がそれぞれ工事の内容や会社の手持工事の状況、利益などを総合的に検討した結果により入札されたものと考えている。</li> </ul>
④土木部：公共 河川工事（上部工 土手南線1号橋他）	
今回の対象となった工事のうち、通常型指名競争入札の事案は243件あるが、この内、応札者が1者でかつ落札率が約100%であったのは、この事案のみであったため、本事案を抽出した。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>工事のランクとしては、C級以上であるものの、実際に指名した業者は全てAA級のようなのだが、なぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該工事は、工場で橋桁を製作し、運搬・施工するという特殊な技術を必要とするため、経験実績を有する業者を選定した結果である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>指名した業者10者のうち、9者が辞退しているが、辞退の理由は何か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各業者の受注状況や施工場所・工事の規模など様々な条件を勘案して判断したものと思われる。なお、具体的な辞退の理由までは示さなくてもよいものとしている。</li> </ul>
⑤土木部：県立高松農業高校長寿命化改修工事	
今回の対象となった工事のうち、総合評価方式の一般競争入札の事案で、建築一式工事の事案は全部で8件あるが、このうち、契約金額が最も高く、応札者がJV1者で、かつ落札率99.9%であったことから、この事案を抽出した。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>落札率がほぼ100%であるが、どういった経緯によるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該工事については、第2回目の入札であり、第1回目の入札は1者のみの応札であったが、低入札価格調査制度により失格となり、不調となったものであり、第2回目の入札では、第1回目の入札結果を踏まえて、応札したものと思われる。なお、積算単価については近年、業者の積算能力が向上していることなどによると思われる。</li> </ul>

	<p>る。なお、今回、第1回目の入札結果については、1者入札・低価格入札による入札不調という情報は公表している。</p>
<p>・第2回目の入札では、予定価格の積算は第1回目と異なるのか。</p>	<p>・入札の時期が異なり、第1回目は3月の積算単価を用い、第2回目では4月の積算単価を用いているので、若干、予定価格が異なっている。</p>
<p>5 その他</p>	
<p>・次回委員会（令和6年度第1回委員会）において、落札率の高い箇所について、審議できる資料の提供をお願いしたい。</p>	<p>・資料の内容について事務局で検討した上で提供したい。</p>